

会 議 の 経 過

1 開 会 午後3時

2 議 事

委 員 長 議案第15号は人事案件ですので、非公開としたいと思いますがよろしいでしょうか。

各 委 員 異議なし

(1) 議案第15号 倉吉博物館協議会委員の委嘱について〔非公開〕

3 協議事項

(1) 平成24年度倉吉市教育委員会の重点施策の実績及び評価について

①倉吉市教育の創造

教育総務課長 (資料に沿って説明)

学校教育課長 (資料に沿って説明)

委 員 学校施設の耐震化はこの年度で何パーセント達成になるか。

教育総務課長 4月1日現在で67.74%、今年度の工事が26年1月末で完了するが、それが済むと75.81%まで進捗する。

②学力向上の推進

③豊かな心の育成

④倉吉に誇りと愛着を持つ子どもの育成

⑤家庭・地域と連携した開かれた学校づくり

⑥よりよい倉吉教育をめざして

学校教育課長 (資料に沿って説明)

委 員 1ページのわかる授業のための授業改善というところで指導助言と書いてあるが、だいたいどれくらいの回数？

学校教育課長 指導主事で中学校区を分担している。延べ(回数)にすれば各学校にだいたい少なくとも一回ずつは、授業研究会を進めているような学校については、リクエストがあり、2回3回というところもある。

委 員 実績のところ、ある程度数字を出せるところは出していくべきではないか。学力が上がったかどうかはまた別の問題として、こういう回数で実施しているという数字は積み上げておいた方がいい。

委 員 長 久米中校区の小中が一緒になって研究を進めておられるが、どれくらいの割合でどういった、例えば研究主任が何度か集まったり？

学校教育課長 研究主任は先進視察研修も含めると5回くらいだと思う。

委 員 長 そのほかは何が？

学校教育課長 例えば、生徒指導の部会や人権教育の部会のような形で組織づくりを久米中学校が中心となって、連携していく取り組みを行っている。

委員長 将来、学校が統合された場合に久米中学校と各小学校との関係が出てきて、その辺のところを見通すというか、関連したところを小中がやれば良いと思うが。

学校教育課長 学校はそこまで意識しておられないと思うが、やっぱり力をつけようとするとして9年間トータルで考えないといけない。小学校から積み上げていって、それをさらに中学校でのばしていくということで、その線を通すみたいなことを考えてもらっている。

委員 小学生（長期欠席）が増えたというのは、何か訴えがあった時に積極的にそれを取り上げていったというようなことか？

学校教育課長 今までは、いじめの基準が、重篤な場合というとらえ方をしていたが、今回見直しがあったので、やられたほうがこれはいじめだと感じたものについても件数にあげることとなった。かなり基準としては下がった形になった。

委員 道德教育のところの赤ちゃんふれあい事業というのがユニークな取り組みで、小中学校で取り組むところが増えているのはいいが、一つの倉吉市の教育委員会の目玉と言うか、そういった取り組みとして、中学校は全校目指す方針を打ち出せるのだったら、来年でもそうしてもらいたいと思うが。

学校教育課長 受け入れ側のことがあり、その相手、赤ちゃんとお母さんの人数に限界がある。子ども家庭課に窓口になっていただいているが、学校数だとか回数の制限があり、どうしても確保できない。あと中学校でいけば、技術家庭科の中に保育というのがあり、5校中3校は保育の授業2時間ぐらいを確保して地域、地元の保育園とか幼稚園に出向いていって、ふれあうようなことをやっている。

委員 赤ちゃんとおふれあうということは、大人になったときに幼児を虐待したりとかそういうことをある程度未然に防止するような趣旨で始まった？

学校教育課長 そちらよりは、昔は近所に赤ちゃんがいたり、親族に赤ちゃんがいて子どもの頃から接する経験をして、今おっしやっただよなことも当然に学び、赤ちゃんの扱い方や親の気持ちを学ぶ機会もあったが、今の世の中では人工的にそういうことをやらないと大人になるまで赤ちゃんを抱いたことがないような時代になってしまっている。だから、赤ちゃんに接すること、親の気持ちであるとかをなかなか理解できないということにもなるし、学校は、それこそ問題行動があるような子、心が荒れているような子どもたちもやっぱり赤ちゃんに癒されるというか、接することで心が洗われて、その結果、子どもが変わると言っておられる。

委員長 各学校に広めてもらうようお願いしたい。 …承認

⑦給食の充実、食育の推進

給食以外-所長 (資料に沿って説明)

委員長 全体として計画どおりにできたということで評価Bでいいでしょうか。

委員 (了承)

委員 アレルギー対応については、もう少し考えないといけない。

委員 子どもたちにもアレルギーがある子もいるんだということをしっかり教えて、認識をもたせることも必要。

⑧生涯学習の推進

⑨公民館活動の推進

⑩青少年の健全育成・家庭教育の充実

⑪体育・スポーツの振興

生涯学習課長 (資料に沿って説明)

委員長 4ページの人づくり・地域づくりの推進のところの説明された、女性連絡会のところについては？

委員 女性連絡会そのものをなくしたい、という意見ですか？

生涯学習課長 そういった意見がこの24年度において出てきた。

委員 問題提起されてしっかり話ができたっていう？

生涯学習課長 そうですね。

委員 結果として、まだ成果として出ていないが、問題提起されて話が出来たという意味では良かったと思う。24年度はBで、25年度にAにつながるという印象があるが。

委員 A評価はつけられないと思う。

委員長 ではB評価でいいでしょうか。

各委員 (了承)

委員 4ページ8番の生涯学習の推進の2、情報の発信ということでAがついているが、本当にAをつけてもいいかという気がしないでもない。例えばインターネットで情報を提供しただとか、それくらいは当然やらなくてはいけないことで、この情報の発信ということだけですか、たくさんいろんな事業をやったという評価のところではないんですよね？情報を発信したという、情報の発信量の問題を評価するところですか？

生涯学習課長 今まではこういった事業をやるといった(ホームページへの)載せ方をしていたのを、会が終わった後の結果をあげたり、こんな会だったといったようなものを見ていただいて、次につなげたいというところ。

委員 その効果が、それが次の参加につながった、ということでAですね？

委員長 課題も「更なる情報収集・発信手段の充実が必要である」とある。紹介をした効果は今年でないとわかりませんか？

委員 パソコン教室をやったということで、それを担当者があげて良かった、参加者がこれを自ら発信してということになれば、もうひとつグレードアップする感じがする。「実施しました」、「感想はこうでした」、それもいいが、そこからもうひとつ踏み込むと面白いかもしれない。

委員長 どうですか？Aとしてしまうのはどうかと？

委員 そういう気はしたんですけども。先ほどありましたように、後の情報を発信することによって、次への参加者につながったのではないかと、こういう事業があるという発信だけではなく、効果があったということであれば。

- 委員 今年度の目標設定においてはA、ということでしょうか。しかし次年度の目標設定では、そのレベルではもうひとつ、ということになるのでしょうか。
- 委員 青少年の健全育成の中で、芽が出かかっているという感触はあるが、それをもう少し、今年度はこれでいいと思うが、それをどういうふうに繋げていって育てていくかというところが次年度の課題になっていくのかなと感じている。伝統文化体験教室などは良かったと思うし、倉吉の自然、もの、文化、こういったものに触れた、これをどう太くしていくのか、それから中学生の地域活動への参加も非常に多くなった。多くなったけれども、そこから次へのステップ、課題として書いてあるが、そこだろうなという感じがする。教育としてはいい方向に来ているのではないか。学校と非常に連携でき始めたと思う。
- 委員 家庭教育の充実ということに関しては、難しいことだが、とりあえず子育て十箇条をもって啓発したということですか？
- 生涯学習課長 25年度は一新して改革する予定としている。
- 委員長 2番の青少年団体の活動支援で青少年団体というのはいわゆる青少協ですか？ではないのか。
- 委員 青少協の支援というわけではないでしょう？
- 委員長 ではないですね。団体ですね。
- 委員 ジュニアリーダーというのは中学生のこと？
- 生涯学習課長 そうです。
- 委員 地区の祭りで活躍した学校がありましたね。
- 委員 中学校から参加するように働きかけがあった。地域に出ましよう。
- 委員 地区の運動会に出たところもありましたね？
- 委員長 運営面でも。
- 委員 運営にも参加するなら優秀ではないですか。
- 委員長 具体的にそういったことがあがっていてもよいのでは。運営面で（参加したということなどが）。
- 委員長 3番（青少年の地域活動・体験活動の推進）にそれもわかるように書いてもらってもいいような気がするが。実績のところ。
- 生涯学習課長 はい。
- 委員 2番（青少年団体の活動を支援）と3番（青少年の地域活動・体験活動の推進）、施策と実績のところの書きぶりがちょっと。
- 生涯学習課長 ここは整理させていただきます。
- 委員 家庭教育独自で見るところがないですね。
- 委員長 委員が言っておられた子育て十箇条？
- 委員 それだけではちょっと物足りない。その辺の体系みたいなものが作れていない、家庭教育の充実といいながら。次年度の課題ということでやっていきましょう。

委員 11の2のスポーツ指導者の養成ということで、評価のこととは違うが、いろいろ問題がある。12月22日、23日でやっているスポーツ少年団指導者研修会以外は何もないが、指導というよりも、心の指導というかそういう指導が本当に必要になってきている。勝てばいい、ではなく、楽しくやる、次もやりたいというような指導の方法にしなければならない時代だと思うので、ここの研修会と来年度は何らかの取り組みをしてもらいたい。

生涯学習課長 この前のスポーツ少年団の総会のなかで教育長の方から、体罰について説明があった。今後もそういう会を、体罰は本当にいけないということ、それからスポーツがあまりにも指導者が、日程をずっと続けていて、子どもたちが本当にそれでいいのか、その辺を含めて話をしていきたい。

委員長 今、委員が言われた、モラル的なこと、よろしくお願いします。

⑫有形・無形の歴史的な資産の保存と活用

文化財課長 (資料に沿って説明)

委員 国府跡の発掘調査というのはどういうところがどこの事業にのせているのか、いくら待っていても出来ないのではないかと。宝の持ち腐れのような。

文化財課長 言われたとおりのような部分もあろうかと思うが、今年度に関して言えば、再整理中で今後の史跡整備に向けての環境を整えた部分で成果があったと思っている。ただ、従来から言われているとおり、整備に向けては一番大きなネックの部分クリアできないところがあり、国、あるいは県からもその辺を解決しながら、というより、出来るところから進めて行きなさいと指示を受けている。少しずつでも伯耆国庁を市民、住民の方に表現できるようにしたいと思っているので、その部分が課題だと考えている。

委員 ネットといわれるのは道のこと？

文化財課長 そうです。史跡の真中に道が走っている部分が、それを迂回させるということから史跡整備に向かっていくという流れだが、現状では一番便利のいいところに道路が入っているので、久米ヶ原土地改良区などの農業関係者の方からも、詳しく詰めていないが、従来からの話の中では、難しいのかなということころ。そういったことがあるので、出来るところからという部分に変えつつある。

委員 わかりました。地元の宝みたいなものですから、理解はしてもらえと思う。本気度の問題ではないかと思うが。

委員 ひとつには国庁のなかに迂回路を通さないといけない訳で、迂回路が全くなってしまう、そうしたときに国庁のなかに整備のための道路がいるとして、そのための道、国庁の中に実際に通行しておられる道より少し変わった経路で国庁を修繕なり、修理なり保全するために、道が必要だということを文化庁にも話をするといった方法は考えられるのではないかと思っている。そうしない限り、いつまでたっても通られない、ぐるっと廻れと言われてもそれは困ると言われてしまう。国庁を整備するための道なんだという理屈付けが出来ないだろうかと思う。そこさえ確保すればみなさんは理解されると思う。

委員 長 B評価とします。

⑬親しみ学ぶ機会の提供できる博物館

博物館長 (資料に沿って説明)

⑭豊かな心を育む図書館づくりの推進

図書館長 (資料に沿って説明)

委員 長 新しい事業の山上憶良の短歌賞は良かった、私の期待以上の 1234 点。どうなんでしょう、B・A・Aときて総合評価はBなんです。

委員 2対1でAでないかと。

委員 1番(図書館資料の収集提供の充実)の運営も頑張っておられるようなので、Aでもいいんじゃないですか。ガイナレ鳥取の(選手の)お薦めの本とかあってなかなかユニーク。

委員 3項目のうちの2項目がAだったら(最終評価は)Aですね。

委員 ブックスタートの効果が現れているのはどういったことが？

図書館長 アンケートを採っているが、6ヶ月児の時には、実はあまり読み聞かせをされてない。職員、あるいはボランティアの方が、実際読み聞かせをされると赤ちゃんが非常に反応するので、そこで初めて読み聞かせの重要性を理解される。そして1歳6ヶ月の時にやはり同じアンケートを採ってみると回数もたくさんになり、なおかつアンケートの自由(記入)欄のところを見ると、とても本が好きになった、もらった絵本を大事に読んでいますとたくさんあった。

委員 長 評価はAで。

(2) 平成 25 年度倉吉市教育委員会の重点施策に基づく実施計画について

学校教育課長 1ページ目、倉吉教育の創造の3番目、適正配置、昨日参加いただいた鴨川中学校の説明会があり、5月に4地区行く。それから校区再編の対象となっている10地区での説明会を、日程はまだ決めていないが、行い、これを経て要望等を取りまとめ、市議会に報告ということで、最終的な案の提示を今年度行い、27年度から実際に動くという計画を考えている。

生涯学習課長 6ページ1番目、施設の整備ということで、平成24年度の国の補正によって野球場のグラウンドの改修工事の予算が約3億円つき、今設計に入っている。工事については8月から3月まで、グラウンドの土の入れ替えが主な工事。2段目の野球場のラバーフェンスの改修、これは昨年の大風(おおかせ)で倒れたものだが、これについても今回の予算で修理する。あと現在休館中の関金のB&G財団のプールについて、許可がおりそうなのでプールの解体を行い、更地にする工事を行う。これも9月発注で12月までに行う。

委員 長 計画については、月例の定例会で変更が場合など、その時点で報告してもらいたい。

4 報告事項

(1) 教育総務課 (教育総務課長 資料に沿って説明)

- ① 平成 25 年度倉吉市教育委員会事務局機構について
- ② 市立小学校の耐震工事契約状況について
- ③ 河北中学校移転開校式典について

委員長 次の学校教育課の報告については、区域外就学等、名前が出ておりますのでこれは非公開ということで進めさせていただきます。

委員 (異議なし)

(2) 学校教育課 (学校教育課長 資料に沿って説明) [非公開]

- ① 区域外就学の承認について
- ② 校区外就学の承認について
- ③ 不登校・問題行動の状況について
- ④ 小中学校の適正配置の具体案【草案】説明会日程について
- ⑤ 体罰調査の結果について

(3) 生涯学習課 (生涯学習課長 資料に沿って説明)

- ① 倉吉市社会教育委員の委嘱について
- ② 社会体育施設の利用状況 (H24)
- ③ 倉吉市学校体育施設開放管理指導委員の委嘱について

(4) 倉吉博物館 (博物館長 資料に沿って説明)

- ① 「ジュディ・オング情玉一木版画の世界展」事業経過について
- ② 自然ウォッチング事業報告

(5) 倉吉市立図書館 (図書館長 資料に沿って説明)

- ① 最近 8 年間入館者数の推移について
- ② 最近 8 年間個人貸出冊数の推移について

(6) 学校給食センター (学校給食センター所長 資料に沿って説明)

- ① 学校給食センター設備機器取替工事について
- ② 学校給食用食材の生産地別使用状況について
- ③ 学校給食費の収納状況 (3 月末) について

次期委員会について調整し、次のとおり決定

日 時：平成 25 年 5 月 23 日 (木) 午後 3 時 30 分

場 所：倉吉市役所 第 3 会議室

午後 5 時 終了